

やまぐち保育園 保健だより

令和6年度 秋号



朝夕は過ごしやすくなりましたが、昼間はまだまだ暑いですね。この時期は気温の変化で体調を崩しやすく、風邪を引きやすい季節です。上着などで体温調節をしましょう。

マイコプラズマ肺炎に注意

マイコプラズマ肺炎が全国的に大流行しています。
(前年と比較⇒約1.4倍)
熊本県では感染者は少ないようですが、少しずつ増えつつあるようです。

《症状》

- 感染してから2～3週間で症状が出る
- 発熱・倦怠感・頭痛・のどの痛みなどから始まる
- 咳は発症から3～5日後に始まる
- コンコンといった乾いた咳が3～4週間続く
- 場合によっては重症化することも



マイコプラズマ肺炎が「歩く肺炎」と呼ばれる理由

マイコプラズマ肺炎といえば「咳」ですが、軽い症状で済む場合や自然に治ってしまう場合も少なくありません。感染に気付かずに歩いている、多くの人に菌を移してしまうケースが非常に多いことから「歩く肺炎」と言われています。

免疫力が弱っている時にかかりやすいので、栄養や睡眠をしっかりととり、規則正しい生活を心がけましょう。

日本脳炎注意報発令中

熊本県内に日本脳炎注意報が発令されており、天草でも感染者の報告がありました。日本脳炎はブタなどの体内で増えたウイルスが蚊（コガタアカイエカ）によって媒介され感染します。人から人へ感染することはありません。

蚊の活動が活発になる気温は25～30度でこれから特に注意が必要です。



《症状》

蚊に刺されてから7～10日後に、高熱・頭痛・嘔吐・意識障害・けいれんなどの症状を示す「急性脳炎」になります。小児では下痢や腹痛も多くみられます。後遺症が残ったり、死に至ることもあります。



《予防》

- 蚊除け剤の使用
- 蚊が活動する場所に外出する場合は、長袖・長ズボンを着用
- 日本脳炎ワクチンの予防接種
- 屋内への蚊の侵入を防ぐ対策をする



インフルエンザ予防接種

今年のインフルエンザの流行は、昨年同様早く始まり、感染者は昨年より多くなると予測されています。予防接種により、肺炎や脳症などの合併症を防ぐ重症化予防の効果があります。ワクチンの効果が出るまでに約2週間かかり、半年程度効果が期待できます。10～12月頃には接種を済ませておきましょう。

★ 病後児保育の利用について

病気の回復期にあるお子さんを、お仕事の都合によりご家庭で保育する事が出来ない保護者の方に代わって専任の看護師・保育士が、体調を見守りながら病後児室にてゆっくり過ごします。

- ★ 利用時間 8:00～18:00
- ★ 対象児 満1歳～小学3年生まで
- ★ 利用料金 1日 2000円
半日 1000円（4時間未満）
（昼食・おやつ代含む）
- ★ 利用対象の主な症状 解熱後、軟便、咳・喘息、骨折脱臼、その他

（詳しくはホームページをご参照下さい）